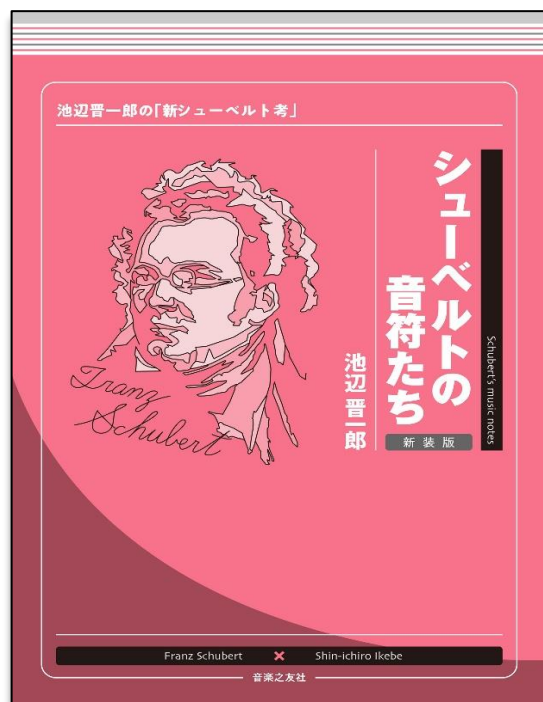


シューベルトの音符たち 新装版

池辺晋一郎の「新シューベルト考」



「《魔王》《野ばら》これらの傑作を18歳の少年が書いた……」——大作曲家たちの“すごさ”“素晴らしさ”が楽しくわかる！ すべてのクラシック音楽ファン座右の書、日本クラシック音楽界の重鎮・池辺晋一郎の代表著作『音符たち』シリーズ。新装版化されたバッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス、ドヴォルザーク、チャイコフスキー、メンデルスゾーンに続き、根強い人気を誇るシューベルトが刊行!! 「こむずかしそうな学者的解説やアナリーゼは避け、名曲の楽譜に並んだ“音符たち”の、いわば『行間』から裏側をのぞき、そこからオツと思える芽を見つけ、摘み取り、いじくりまわしてみる——それらを『同業者』として作曲家の立場で行う」という同シリーズのコンセプトのもと、著者が「しみじみ、つくづく、心から感服してしまう天才」というシューベルトが創り上げた名曲の名曲たるゆえんを、「魔王」「冬の旅」などの歌曲だけでなく、ピアノ曲から交響曲、オペラまでを軽妙洒脱な筆致で説き明かす。

■目次

- 序文
- はじめに
- 第1章 即興曲なのに——アムプロムプチュ作品90-4
- 第2章 ひと色の手法——「魔王」に「野ばら」をちょこっと乗せて——
- 第3章 アマチュア的純度——交響曲第5番
- 第4章 「動かぬ旋律」の魅力——「死と乙女」——
- 第5章 シューベルトが愛した和音——アルパツジョーネ・ソナタ
- 第6章 非凡さを隠した旋律——劇音楽「ロザムンデ」——
- 第7章 主題の確信的構造——交響曲第8番「グレート」
- 第8章 大先達ベートーヴェンを意識して——「ザ・グレート」のつづき
- 第9章 毅然たる「さすらい人」——「幻想曲」作品15——
- 第10章 勇壮＝軍隊だった時代——3つの軍隊行進曲——
- 第11章 春では出せない冬の味——冬の旅 その1——
- 第12章 冬は、長い——冬の旅 その2——
- 第13章 冬来たれども春やはり遠し——冬の旅 その3——
- 第14章 冬は浮遊する——冬の旅 その4——
- 第15章 「メロディの成育」の面白さ——イタリアふう序曲——
- 第16章 のびのび感に満ちた曲——ピアノ三重奏曲D.898
- 第17章 平明な平常心——ドイツ・ミサ曲
- 第18章 明るさに徹して——ピアノ五重奏曲「ます」
- 第19章 作曲技法の充実——交響曲第7番「未完成」その1
- 第20章 互いに兄弟の2つの楽章——未完成交響曲 その2
- 第21章 逸音の秘密——ピアノ・ソナタ第13番イ長調
- 第22章 偉大な大樹の影？——オクテット（八重奏曲）
- 第23章 歌曲集に賭けた意欲——「美しき水車小屋の娘」
- 第24章 未完もまた、いい——オペラ「人質」

判型： A5判 ページ：184頁
定価 2,310 円（本体 2100 円+税10%）
ISBN978-4-276- 20267-2

■著者プロフィール■

池辺晋一郎（イケベ シンイチロウ）
1971年東京藝術大学大学院修了。安宅賞、日本音楽コンクール第1位、音楽之友社室内楽曲作曲懸賞第1位、ザルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞、国際エミー賞、芸術祭優秀賞、日本アカデミー賞最優秀音楽賞など多数受賞。18年文化功労者として顕彰。東京音楽大学名誉教授。交響曲、オペラ、室内楽曲、合唱曲などのほか映画「影武者」「檣山節考」、TV「八代将軍吉宗」など映画・ドラマ・演劇の音楽も約500本手がける。



→ BOOKCELLAR のご注文も可能です。PC・スマホからいつでもご注文いただけますご利用ください。

（貴店名・帳合）

（注文）

新刊！

シューベルトの音符たち 新装版

池辺晋一郎の「新シューベルト考」

A5判・184頁 ISBN978-4-276-20267-2

定価 2,310 円

冊